

ID _____ 患者氏名 _____ 様 (性別 _____)

身長 _____ cm 体重 _____ kg 年齢 _____ 歳 体表面積 _____ m²

薬剤	投与量	投与日	
		1 コース 3 週間	
		Day 1.....8.....15.....22	
アバスチン	7.5 mg/kg	↓	
オキサリプラチン	130 mg/m ²	↓	
カペシタビン(内服)	2000 mg/m ² /日	↓.....↓ オキサリプラチン投与日の夕から 15 日目の朝まで 2 週間内服、1 週間休み	

レジメンオーダー以外に必要な処方

Day1~:カペシタビン 2×朝夕食後、day1 夕~ 14 日分

カペシタビンの HFS 予防: Day1~ピドキサール (20) 3T 3× (毎日)

カペシタビンの HFS 予防: ヘパリン類似物質油性クリーム 0.3% (ヒルドイドソフト) 2本 1日数回

必要時 (制吐剤予防投与): day2~: デキサメタゾン (デカドロン) 4~8mg 1×朝 2日間 内服

アバスチン: 尿タンパク測定

カペシタビン投与量	体表面積 (m ²)	投与量 (1錠 300mg)
	1.36 未満	8 T 2× (2400 mg/日)
	1.36 以上 1.66 未満	10 T 2× (3000 mg/日)
	1.66 以上 1.96 未満	12 T 2× (3600 mg/日)
	1.96 以上	14 T 2× (4200 mg/日)

注意事項

カペシタビンはオキサリプラチン投与日の夕から開始です。

投与方法: 1 日目	
1	生食 100mL メインルートをプライミングし、止める
2	<u>アバスチン</u> _____ mg, 生食 100mL 90 分, (問題なければ) 次は 60 分, (問題なければ) 以降 30 分、下の側管から投与 注意: 点滴時間は前回投与から 8 週以上経過している時は 90 分で投与 (初回扱い)
3	グラニセトロン 3mg/100mL 1V、デキサート(1.65mg/0.5mL) 4A 30 分かけて点滴 下の側管から投与
4	<u>オキサリプラチン</u> _____ mg, 5%ブドウ糖 500mL 2 時間かけて点滴 上の側管から投与
5	1 の生食を使用し、ウォッシュアウト ゆっくり、適宜途中終了可、残は破棄